平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名　保土谷化学工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4112　URL　http://www.hodogaya.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 喜多野　利和
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長　(氏名) 富山　裕光　TEL 03-5299-8019

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	8,588	0.9	171	△58.4	49	△85.2	△171	―
24年3月期第1四半期	8,510	14.9	411	26.2	330	78.5	932	―

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　15百万円　(△98.4%)　24年3月期第1四半期　951百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△2.17	―
24年3月期第1四半期	11.78	11.77

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	53,754	27,800	49.4
24年3月期	52,116	28,184	51.8

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　26,531百万円　24年3月期　27,004百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	4.00	―	4.00	8.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		4.00	―	4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,000	4.8	800	76.7	500	149.5	100	△82.5	1.26
通期	39,000	10.8	2,400	40.2	1,900	54.6	1,200	△26.1	15.17

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無
(注) 詳細は、添付資料 3ページ「(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	84,137,261 株	24年3月期	84,137,261 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	5,030,502 株	24年3月期	5,028,456 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	79,107,662 株	24年3月期1Q	79,103,019 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績は、今後様々な要因によって、異なる結果となる可能性があります。
なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信 (添付資料) 2ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10
（６）セグメント情報等 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

〔機能性色素セグメント〕

電子材料事業は、欧州債務危機による先行きの不透明感からの需要の鈍化などにより、
大幅に減少いたしました。
色素材料事業は、紙パルプ用・繊維用染料の長期低迷傾向の継続に加え、
文具用染料が、景気低迷による海外の需要が鈍化したことで、減少いたしました。
有機ＥＬ材料事業は、モバイル用ディスプレイ向け正孔輸送材が、顧客の販売不振により、減少したものの、
前期第2四半期から連結子会社化したSFC Co.,Ltd. の発光材の需要が大幅に伸び、増加いたしました。
以上の結果、当セグメントの売上高は、24億20百万円となり、前年同期比1億31百万円（5.8%）の増収、
となりました。

〔機能性樹脂セグメント〕

樹脂材料事業は、ＰＴＧ（ウレタン原料）および接着剤が伸び悩み、前年同期並みとなりました。
特殊化学品事業は、樹脂関連分野の需要が伸び悩んだものの、医薬品分野の需要が回復し、
前年同期並みとなりました。
建築材料事業の材料販売は、ウレタン系防水材分野での改修物件の増加に加え、復興需要を取り込み、
増加いたしました。
一方、防水・止水工事は、価格競争の激化により、大型物件の獲得が出来ず、減少いたしました。
以上の結果、当セグメントの売上高は、27億31百万円となり、前年同期比70百万円（2.5%）の減収、
となりました。

〔基礎化学品セグメント〕

過酸化水素は、動物用医薬品（水産用）の新規展開により、増加したものの、
主力の紙パルプ・工業薬品分野の需要が低迷し、前年同期並みとなりました。
過炭酸ナトリウムは、東日本大震災の影響からの回復により、増加いたしました。
その他の工業薬品は、他社の参入により、受注の獲得が出来ず、減少いたしました。
以上の結果、当セグメントの売上高は、17億83百万円となり、前年同期比72百万円（3.9%）の減収、
となりました。

〔アグロサイエンスセグメント〕

アグロサイエンス事業は、家庭園芸用除草剤が堅調に推移したことに加え、殺虫剤が伸長し、
増加いたしました。
以上の結果、当セグメントの売上高は、12億74百万円となり、前年同期比36百万円（3.0%）の増収、
となりました。

上記の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、85億88百万円となりました。
また、損益面では、営業利益1億71百万円、経常利益49百万円、を確保いたしましたが、
四半期純利益は、1億71百万円の損失、となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末(6月末)における資産合計は、537億54百万円となり、
前連結会計年度末(3月末)比16億38百万円の増加となりました。
資産の増加の主な要因は、たな卸資産の増加5億84百万円、
有形固定資産の増加6億35百万円等によるものです。
負債は、前連結会計年度末比20億22百万円の増加となりました。
その主な要因は、短期・長期借入金の増加13億24百万円、未払金の増加8億37百万円によるものです。
純資産は、前連結会計年度末比3億84百万円の減少となりました。
その主な要因は、利益剰余金の減少4億88百万円、少数株主持分の増加84百万円等によるものです。
以上の結果、自己資本比率は49.4%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間および通期ともに、平成24年5月14日に発表した平成25年3月期の予想に、
変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

一部の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第１四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,398	7,320
受取手形及び売掛金	11,572	11,793
有価証券	300	―
商品及び製品	3,603	4,271
仕掛品	573	187
原材料及び貯蔵品	1,369	1,671
繰延税金資産	368	356
その他	716	707
貸倒引当金	△22	△29
流動資産合計	24,878	26,279
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,663	6,507
土地	11,223	11,235
その他（純額）	4,538	4,318
有形固定資産合計	21,425	22,060
無形固定資産		
のれん	1,772	1,730
その他	445	349
無形固定資産合計	2,218	2,080
投資その他の資産		
投資有価証券	2,614	2,425
長期貸付金	32	38
繰延税金資産	28	28
その他	1,104	1,017
貸倒引当金	△185	△176
投資その他の資産合計	3,594	3,334
固定資産合計	27,237	27,475
資産合計	52,116	53,754

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,344	5,314
1年内償還予定の社債	－	71
短期借入金	6,392	6,497
未払法人税等	240	261
引当金	614	356
資産除去債務	39	32
その他	2,748	3,643
流動負債合計	15,380	16,178
固定負債		
社債	66	－
長期借入金	5,136	6,355
繰延税金負債	1,218	1,225
再評価に係る繰延税金負債	1,428	1,428
引当金	244	246
資産除去債務	－	43
その他	457	476
固定負債合計	8,551	9,775
負債合計	23,931	25,954
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,196	11,196
資本剰余金	9,590	9,590
利益剰余金	5,924	5,435
自己株式	△1,690	△1,691
株主資本合計	25,020	24,531
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△222	△392
繰延ヘッジ損益	△10	△9
土地再評価差額金	2,583	2,583
為替換算調整勘定	△365	△181
その他の包括利益累計額合計	1,983	1,999
新株予約権	52	56
少数株主持分	1,128	1,213
純資産合計	28,184	27,800
負債純資産合計	52,116	53,754

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	8,510	8,588
売上原価	5,999	6,048
売上総利益	2,510	2,540
販売費及び一般管理費	2,099	2,369
営業利益	411	171
営業外収益		
受取利息	0	6
受取配当金	43	38
持分法による投資利益	11	－
雑収入	54	69
営業外収益合計	109	114
営業外費用		
支払利息	45	47
退職給付費用	76	77
雑損失	68	112
営業外費用合計	190	236
経常利益	330	49
特別利益		
固定資産売却益	0	4
災害損失引当金戻入額	90	－
補助金収入	－	71
段階取得に係る差益	622	－
抱合せ株式消滅差益	54	－
特別利益合計	767	76
特別損失		
固定資産除却損	3	2
投資有価証券評価損	16	0
災害による損失	79	0
本社移転費用	－	21
その他	0	0
特別損失合計	98	24
税金等調整前四半期純利益	998	100
法人税等	80	193
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	918	△92
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△13	79
四半期純利益又は四半期純損失（△）	932	△171

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	918	△92
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20	△169
繰延ヘッジ損益	0	1
為替換算調整勘定	△14	276
持分法適用会社に対する持分相当額	25	－
その他の包括利益合計	32	107
四半期包括利益	951	15
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	964	△155
少数株主に係る四半期包括利益	△13	171

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	998	100
減価償却費	356	398
のれん償却額	56	134
引当金の増減額（△は減少）	△317	△154
受取利息及び受取配当金	△44	△45
支払利息	45	47
持分法による投資損益（△は益）	△11	－
為替差損益（△は益）	△26	2
段階取得に係る差損益（△は益）	△622	－
抱合せ株式消滅差損益（△は益）	△54	－
固定資産売却損益（△は益）	△0	△4
固定資産除却損	1	2
投資有価証券評価損益（△は益）	16	0
ゴルフ会員権評価損	0	0
売上債権の増減額（△は増加）	1,190	△218
たな卸資産の増減額（△は増加）	△398	△574
仕入債務の増減額（△は減少）	△234	△15
その他の資産・負債の増減額	120	161
未払消費税等の増減額（△は減少）	72	84
その他	△11	23
小計	1,137	△58
利息及び配当金の受取額	44	41
利息の支払額	△44	△59
法人税等の支払額	△196	△128
営業活動によるキャッシュ・フロー	940	△204
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△491	△549
有形及び無形固定資産の売却による収入	0	17
資産除去債務の履行による支出	－	△1
投資有価証券の取得による支出	△1	△0
投資有価証券の売却による収入	－	4
貸付けによる支出	－	△5
貸付金の回収による収入	0	2
差入保証金の差入による支出	－	△34
差入保証金の回収による収入	－	1
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,172	－
その他	△3	35
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,668	△530

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△380	△84
長期借入れによる収入	1,410	1,790
長期借入金の返済による支出	△350	△383
配当金の支払額	△0	△0
少数株主からの払込みによる収入	5	－
少数株主への配当金の支払額	△5	△8
自己株式の取得による支出	△0	△0
リース債務の返済による支出	△5	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	673	1,308
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7	80
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△61	654
現金及び現金同等物の期首残高	6,476	6,557
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	25	－
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,440	7,212

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等
(セグメント情報)
Ⅰ 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び営業利益の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	機能性色素	機能性樹脂	基礎化学品	アグロサイエンス	計				
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	2,288	2,801	1,856	1,238	8,185	324	8,510	－	8,510
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	0	11	3	－	14	175	190	△190	―
計	2,288	2,813	1,860	1,238	8,200	500	8,700	△190	8,510
営業利益	177	92	63	27	362	51	414	△3	411

(注1) 各セグメントの主な製品
(1)機能性色素・・・・・トナー用電荷制御剤、有機光導電体材料、有機ＥＬ材料、各種染料等
(2)機能性樹脂・・・・・ウレタン系及びセメント系各種建築土木用材料
ＰＴＧ（ウレタン原料）、一般化学工業用基礎原料等
(3)基礎化学品・・・・・過酸化水素等
(4)アグロサイエンス・・農薬原体、製剤等
(注2) 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、倉庫業及び貨物運送取扱業、研究受託業務等を含んでおります。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(のれんの金額の重要な変動)
「機能性色素」セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間にSFC Co.,Ltd.(韓国)の株式を取得し、連結の範囲に含めたため、のれんが発生しております。
なお、当該事象によるのれんの増加額は、2,198百万円であります。
「アグロサイエンス」セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間に保土谷アグロテック株式会社の株式を取得し、連結の範囲に含めたため、のれんが発生しております。
なお、当該事象によるのれんの増加額は、180百万円であります。

Ⅱ　当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

1．報告セグメントごとの売上高及び営業利益又は営業損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	機能性色素	機能性樹脂	基礎化学品	アグロサイエンス	計				
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	2,420	2,731	1,783	1,274	8,210	378	8,588	－	8,588
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	23	95	26	－	146	179	325	△325	―
計	2,443	2,826	1,810	1,274	8,356	557	8,914	△325	8,588
営業利益又は営業損失(△)	61	△29	84	△38	78	67	145	25	171

（注1）各セグメントの主な製品

(1)機能性色素・・・・・トナー用電荷制御剤、有機光導電体材料、有機ＥＬ材料、各種染料等

(2)機能性樹脂・・・・・ウレタン系及びセメント系各種建築土木用材料
ＰＴＧ（ウレタン原料）、一般化学工業用基礎原料等

(3)基礎化学品・・・・・過酸化水素等

(4)アグロサイエンス・・農薬原体、製剤等

（注2）「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、倉庫業及び貨物運送取扱業、研究受託業務等を含んでおります。

2．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。